

エコアクション21

R05年度

環境活動レポート



対象期間 令和5年6月1日～令和6年5月31日

発行日 令和 6 年 6 月 30 日

丸井建設工業 株式会社

# 目 次

- I. 組織の概要
- II. 実施体制
- III. 経営理念と環境方針
- IV. 環境活動計画・実績表
- V. 環境活動計画の取り組み結果と評価、  
次年度の取り組み内容
- VI. 環境関連法規の違反・訴訟等の有無
- VII. 代表者による全体評価と見直しの結果
- VIII. SDGsとの関連及び取組状況の確認

# I、組織の概要

(1) 事業所名及び代表者

丸井建設工業 株式会社

Eメール marui-kk@amail.plala.or.jp

代表取締役社長 筒井 正治

(2) 所在地

・本社 〒779-0315

鳴門市大麻町市場字東原65番地3

TEL088-689-0892 FAX088-689-2048

メールアドレス

marui-kk3@amail.plala.or.jp

・作業所 〒779-0315

鳴門市大麻町市場字東原70番地1

TEL088-689-2890 FAX088-689-2480

メールアドレス

marui-kk2@amail.plala.or.jp

(3) 環境管理の責任者及び連絡先

・環境管理責任者 吉田 忠幸

TEL 088-689-2890

(4) 事業内容

1) 総合建設業 土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、石工事業、  
鋼構造物工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業)  
許可番号 徳島県知事許可(特-03)第410号  
産業廃棄物収集運搬業許許可番号3600154580(自社分のみ運搬)

(5) 事業の規模

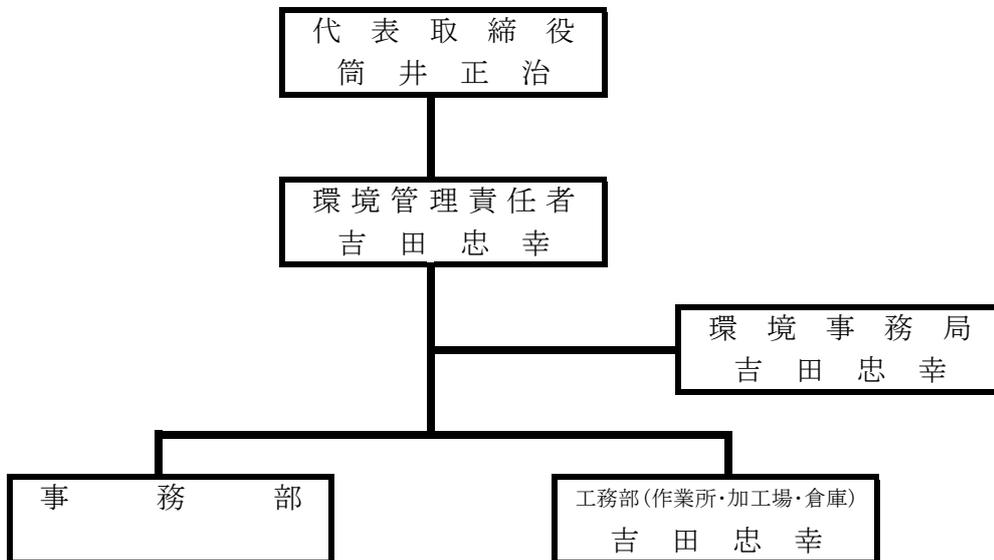
活動規模	単位	令和03年度	令和04年度	令和05年度
売上高	百万円	160	304	369
従業員	人	6	6	6
床面積(本社・事務所)	m <sup>2</sup>	36.0	36.0	36.0
床面積(作業所)	m <sup>2</sup>	48.6	48.6	48.6

(6) 取組の対象組織及び活動

1) 組織組織 丸井建設工業 株式会社 本社、作業所

2) 活動 土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、石工事業、  
鋼構造物工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業)

実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
社長	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施及び管理に必要な、人、設備、費用、時間、技術者を用意</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>環境目標の設定を承認、環境経営レポートの承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直しを実施</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムを構築し、実施し、管理</li> <li>法規制等の要求事項登録簿を承認</li> <li>環境活動実施計画書を承認、環境経営レポートの確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの実施</li> <li>環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>「環境関連法規等チェックリスト」の作成</li> <li>環境目標・環境活動実施計画書原案の作成</li> <li>環境活動実施計画の実績集計</li> <li>環境方針の周知</li> <li>従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>特定された項目の手順書作成及び運用管理</li> <li>特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録</li> <li>問題点の発見、是正、予防処置</li> <li>環境経営レポートの作成</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針を理解と環境への取組の重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

# 環境経営理念と環境経営方針

## [環境経営理念]

丸井建設工業は、

総合建設業として顧客の信頼を得る誠実な施工をモットーに、  
公明正大な営業と施工技術の革新を通じて、事業の永続的な発展につとめ、  
地域社会・従業員・協力会社の繁栄と幸福に貢献します。

## [環境経営方針]

環境経営理念に基づき、以下の環境経営方針を定め、環境経営の継続的改善に取り組めます。

- 1 常に環境への負荷を意識し、適正な処理を行ないます。
- 2 二酸化炭素、廃棄物、排水量の削減に全員で取り組めます。
- 3 グリーン購入の推進に取り組めます。
- 4 環境方針は、全員に周知するとともに、環境活動レポートにより公表します。
- 5 再生資源の積極的利用の推進

私たちは、環境に関連して適用される法令、及び、その他の同意する要求事項を遵守します。

改定 2019年5月31日

作成 2014年1月6日

丸井建設工業 株式会社

代表取締役

筒井正治

## R05年度環境活動計画・実績表

数値目標:○達成、×未達成

作成責任者: 吉田 忠幸

(累計値が3ヶ月連続未達成及び年度目標未達成の場合は正処置実施)

作成日: 2024年6月1日

活動計画:◎良くできた、○概ねできた、△あまりできなかった、×全くできなかった

項目	取組計画	日程	責任者 (担当者)	6月	7月	8月	1四半期	次への 取組内容	取組結果と その評価 (第1四半)	9月	10月	11月	2四半期	次への 取組内容	取組結果と その評価 (第2四半)
				達成状況	達成状況	達成状況	達成状況			達成状況	達成状況	達成状況	達成状況		
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減								○						○
	夏場の冷房温度を下限28℃に設定する	5月~10月	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	-	○	取組継続	○
	冬場の暖房温度を上限20℃に設定する	11月~4月	吉田	-	-	-	-	取組継続	○	-	-	○	○	取組継続	○
	照明器具・エアコン・窓の掃除を2ヶ月毎に実施する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	パソコン・コピー機等は未使用時電源をOFFにする	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	休憩時は事務所・作業所は消灯する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	燃料使用量の削減								○						○
	急ブレーキ・急発進の禁止	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	乗り合わせを徹底し現場への通勤車両台数を削減する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	アイドリングストップの徹底	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
重機・車両の使用前点検を実施する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○	
ICTの活用	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○	
排水量の削減	上水道使用量の削減								○						○
	洗車・洗い物時に水を出しっぱなしにしない	通年	吉田	◎	◎	◎	◎	取組継続	○	◎	◎	◎	◎	取組継続	○
	水洗トイレの水タンクにペットボトルを設置する	通年	吉田	◎	◎	◎	◎	取組継続	○	◎	◎	◎	◎	取組継続	○
廃棄物排出量削減	産業廃棄物資源化								○						○
	資源ゴミは確実にリサイクルを行う	通年	吉田	◎	◎	◎	◎	取組継続	○	◎	◎	◎	◎	取組継続	○
	分別の徹底と適正処理	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	manifests管理	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
再生資源利用推進	再生資源利用推進								○						○
	特記事項に明示していない場合は再生資源を利用する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	発生残土は発注者と協議して可能な限り利用する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
グリーン購入推進	グリーン購入促進								○						○
	事務用品等購入時はエコマーク製品を選択する	通年	吉田	◎	◎	◎	◎	取組継続	○	◎	◎	◎	◎	取組継続	○

## R05年度環境活動計画・実績表

数値目標:○達成、×未達成

作成責任者: 吉田 忠幸

(累計値が3ヶ月連続未達成及び年度目標未達成の場合は是正処置実施)

作成日: 2024年6月1日

活動計画:◎良くできた、○概ねできた、△あまりできなかった、×全くできなかった

項目	取組計画	日程	責任者 (担当者)	12月	1月	2月	3四半期	次への 取組内容	取組結果と その評価 (第3四半)	3月	4月	5月	通年	次年度の 取組内容	取組結果と その評価 (第4四半)
				達成状況	達成状況	達成状況	達成状況			達成状況	達成状況	達成状況	達成状況		
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減			○											
	夏場の冷房温度を下限28℃に設定する	5月～10月	吉田	-	-	-	-	取組継続	○	-	-	○	○	取組継続	○
	冬場の暖房温度を上限20℃に設定する	11月～4月	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	照明器具・エアコン・窓の掃除を2ヶ月毎に実施する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	パソコン・コピー機等は未使用時電源をOFFにする	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	休憩時は事務所・作業所は消灯する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	燃料使用量の削減			○											
	急ブレーキ・急発進の禁止	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	乗り合わせを徹底し現場への通勤車両台数を削減する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	アイドリングストップの徹底	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
重機・車両の使用前点検を実施する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○	
ICTの活用	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○	
排水量の削減	上水道使用量の削減			○											
	洗車・洗い物時に水を出しっぱなしにしない	通年	吉田	◎	◎	◎	◎	取組継続	○	◎	◎	◎	◎	取組継続	○
	水洗トイレの水タンクにペットボトルを設置する	通年	吉田	◎	◎	◎	◎	取組継続	○	◎	◎	◎	◎	取組継続	○
廃棄物排出量削減	産業廃棄物資源化			○											
	資源ゴミは確実にリサイクルを行う	通年	吉田	◎	○	○	◎	取組継続	○	○	○	◎	◎	取組継続	○
	分別の徹底と適正処理	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	manifests管理	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
再生資源利用推進	再生資源利用推進			○											
	特記事項に明示していない場合は再生資源を利用する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
	発生残土は発注者と協議して可能な限り利用する	通年	吉田	○	○	○	○	取組継続	○	○	○	○	○	取組継続	○
グリーン購入推進	グリーン購入促進			○											
	事務用品等購入時はエコマーク製品を選択する	通年	吉田	◎	○	○	◎	取組継続	○	○	○	◎	◎	取組継続	○

**環境目標設定・達成報告書**

項目 環境方針と整合		年 度	基準値	中期目標(3カ年)			
				R05年度 2023.06~2024.05		R06年度	R07年度
				H30年度	目標	実績	目標
CO2排出量	目標	146,049	143,128	77,949	141,697	140,266	
	目標値達成率			183.6%			
	基準年度比		98%		97%	96%	
産業廃棄物資源化率	目標	100%	100%	99.3%	100%	100%	
	目標値達成率			99.3%			
	基準年度比		100%		100%	100%	
排水量	目標	532	521	397	516	511	
	目標値達成率			131.2%			
	基準年度比		98%	75%	97%	96%	
グリーン購入件数	目標	7	7	7	7	7	
	目標値達成率			100%			
	基準年度比		100%		100%	100%	
再生資源使用率	目標	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	目標値達成率			100%			
	基準年度比		100%		100%	100%	
CO2排出原単位	目標	6.1	6.0	2.1	5.9	5.8	
	目標値達成率			285%			
	基準年度比		98%		97%	95%	

※1. 電力のCO2発生量については、四国電力のH30年度、調整後排出係数 0.528 (kg-CO2/kWh)を使用した。

CO2排出量	目標達成、今後は削減に取り組む
産業廃棄物資源化率	目標未達成達成、現場に応じて産業廃棄物が変化するので今後も引き続き分別に取り組む
排水量	目標達成、今後もこまめに蛇口を締め、削減に取り組む
グリーン購入件数	目標達成、さらにグリーン購入に努力する
再生資源使用率	目標達成、今後も引き続き削減に取り組む

## VI. 環境関連法規の違反・訴訟等の有無

環境関連法規について遵守状況をチェックしたところ、違反はありませんでした。

また、関係機関からの違反の指摘、住民等からの苦情、訴訟は過去三年間ありませんでした。

主な適用法規等	要求事項
産業廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"><li>・廃棄物の排出適正処理</li><li>・収集運搬・処分業者との適正な契約</li><li>・マニフェストの発行と管理</li><li>・廃棄物置場の表示と保管基準の遵守</li><li>・毎年6 月末までに徳島県にマニフェスト交付状況を届け出する</li></ul>
徳島県生活環境保全条例 (騒音に関する規制)	<ul style="list-style-type: none"><li>・規制基準の遵守</li></ul>
建設リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"><li>・対象建設工事の届け出</li></ul>
グリーン購入法	<ul style="list-style-type: none"><li>・適合品の購入</li></ul>
消防法	<ul style="list-style-type: none"><li>・消防用設備の点検</li></ul>
浄化槽法	<ul style="list-style-type: none"><li>・浄化槽の定期検査</li></ul>



丸井建設工業 株式会社		SDGsとの関連及び取組状況の確認											承認者	作成者	更新者					
		1. 貧困をなくそう	2. 飢餓をなくす	3. すべての人に健康と福祉を	4. 質の高い教育をみんなに	5. ジェンダー平等を実現しよう	6. 安全な水とトイレを世界中に	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8. 働きがいも経済成長も	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	10. 人や国の不平等をなくそう	11. 住み続けられるまちづくりを	12. つくる責任、つかう責任	13. 気候変動に具体的な対策を	14. 海の豊かさを守ろう	15. 陸の豊かさも守ろう	2024/6/1	2024/6/1	2024/6/1	
		あるゆる場所でも、あるゆる影響の範囲に於て停止を打つ	軌線に於て停止を打つ。素材の廃棄削減と不良状態の改善を確保するとともに、持続可能な農業を推進する	あるゆる年齢層のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する	すべての人々に質の高い教育を確保し、ジェンダー平等の実現を図る	すべての人に水と衛生へのアクセスを確保し、持続可能な資源を確保する	すべての人々に手頃な価格で、持続可能なエネルギーへのアクセスを確保する	すべての人々の持続的、包摂的な経済成長、包摂的な社会を推進する	強靱なインフラを構築し、包摂的で持続可能な産業化を推進する	国内および国際間の格差を是正する	都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする	持続可能な消費と生産のパターンを確保する	気候変動と気候変動に具体的な対策を、気候変動に具体的な対策を	海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保護し、持続可能な利用を図る	陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への防止および陸の生態系保護の回復を図る	持続可能な開発目標の達成に向けて、包摂的な社会を推進し、すべての人に公平な機会を確保する	16. 平和と公正をすべての人に	17. パートナリーシップを強化する	地球・世界に影響を与えている項目	
確認目標	実施事項																			
二酸化炭素の排出削減	電力使用量削減	夏場の冷房温度を下限25℃に設定する 冬場の暖房温度を上限20℃に設定する 照明器具・エアコンの稼働を2ヶ月毎に実施する パソコン・モニター等は非稼働時電源をOFFにする 休憩時は事務所・作業所は消灯する																		3
	ガソリン使用量削減	急ブレーキ・急発進の禁止 乗り合わせを徹底し脱車への運転車両台数を削減する アイドリングストップの徹底 重機・車両の使用前後検査を実施する ITの活用																		3
一般薬物の削減	両面コピーを徹底する 合衆薬料・事務手帳を書類を無紙化する 電子メディアを利用しペーパーレス化に取り組む																			4
医薬薬物の削減	使い捨て製薬の購入を抑制する 薬液などは確実にリサイクルを行う																			6
排水量削減	洗濯・洗い物時に水を出しっぱなしにしない 水洗トイレの水タンクにペーパーホルダーを設置する																			2
再生資源利用制限	特記事項に明記していない場合は再生資源を利用する 発注時には発注者と協議して可能な限り利用する																			9
グリーン購入推進	事務用品 専輸入時はEコマース製品を選択する																			9
エコアクション関連取組状況		0	0	5	0	0	2	4	2	2	0	2	4	6	5	5	0	0		

凡例  地球・世界への影響が大きい取組